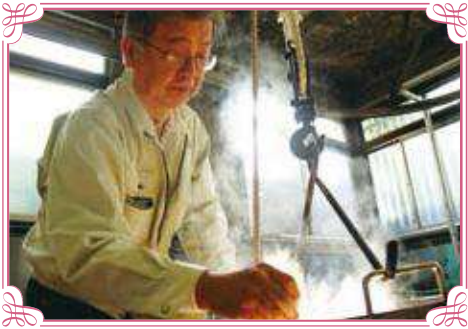


技能功労士



菓子製造業 45年 有限会社石橋製菓
石橋 弘成さん (63歳 安武町)

こだわり続けた菓子の味は、何年後でもずっと残したい

甘納豆製造に40年以上従事し、機械化が主流となっている現在においても、60余年続く伝統の「かまだき手作り」で質・味にこだわった商品を作り続けている。また、豆類以外の食材の商品化について研究を重ね、芋や栗の商品開発に成功している。平成4年からは久留米菓子協同組合理事、23年より同理事長を務め、九州甘納豆工業会として品質向上と技術向上を目的とした講習会を開催するなど、後進の育成にも尽力している。

技能功労士

高度な技術が必要な文化財の修復は、難しく楽しい

木造建築塗装および土間三和土（叩き）仕上げなど、伝統工法をもとに独自工夫し、市内の文化財修復に貢献。坂本繁二郎生家復元工事では調査段階より参加し、壁土など再利用が可能なものはできる限り利用し、現物が残っていないものについては細かな情報収集をするなど忠実な復元に努めた。平成8～11年には久留米青年部支部長として若手技能者の育成に尽力し、平成16年より組合副理事長となり業界の発展に努めている。



左官職 38年 古後工業
古後 文資さん (56歳 江戸屋敷)

技能功労士



塗装工 45年 コモダ塗装株式会社
菰田 洋一さん (63歳 瀬下町)

刷毛塗りは美観にも建物の保護・長寿にも役立つ技術

塗装技術では大部分にローラーを使用するが、際や手直しなどには刷毛が必要となり、基本である刷毛の扱いを大切にする。また、近年では美観目的だけでなく建物の保護や長寿化なども塗装に求められることが多く、施工にあたってはニーズに合わせた道具や塗料の性能・特徴を使い分け、その判断が評価を得ている。後進の育成については技術指導はもちろんのこと、社会人としての自覚・知識の向上についても尽力している。

技能功労士

純和風からモダンまで、庭は癒しの空間であってほしい

日本庭園づくりの知識・技術を活かした枯山水、池泉、庭園瀧口や護岸の石組、平庭における借景など数多くを施工し、その技術は高い評価を得ている。現代建築では日本庭園をアレンジし、石張りなどをモダンに施した癒しの空間を心がけるなど、その場に合わせた庭造りに長けている。平成4年以来、4期8年にわたり久留米造園建設業協同組合の理事・監事を務め、高速道路分離帯や百年公園の世界ツツジ園の整備などにも携わっている。



造園工 42年 有限会社千徳造園
千徳 正利さん (61歳 北野町)